

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和5年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月))

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	246	245	99.6%	
	延べ利用者数 (人)	3,000	2,994	99.8%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	241	241	100.0%
		自主事業 (回)	500	681	136.2%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	15,198,000	15,198,000	100.0%
		利用料金収入(売上) (円)	2,550,000	2,544,900	99.8%
		自主事業収入 (円)	1,500,000	2,727,010	181.8%
		その他の収入 (円)	0	0	-
	収入計 (円) …①		19,248,000	20,469,910	106.3%
	支出	人件費 (円)	12,000,000	11,823,187	98.5%
		維持管理経費 (円)	5,748,000	5,582,516	97.1%
		自主事業関係経費 (円)	838,000	1,042,575	124.4%
		その他の支出 (円)	0	0	-
	支出計 (円) …②		18,586,000	18,448,278	99.3%
	収支 (①-②) (円) …③		662,000	2,021,632	305.4%
	諸経費 (本社運営費など) …④		0	0	-
総収支 (③-④) (円)		662,000	2,021,632	305.4%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数については、ほぼ計画どおり開館しました。 利用者数については、必須事業はほぼ計画どおりとなり、自主事業については前年より増加しました。</p>	<p>【事業の実施状況について】 必須事業については、利用者間のコミュニケーションや体力維持に重点を置き、レクリエーションやドライブなどの活動を多く取り入れました。 自主事業については、健康麻雀と運動系の講座に力を入れました。</p>	<p>【収支状況について】 収入については、必須事業についてはほぼ計画どおりでした。 自主事業については、計画を大幅に上回りました 支出については、計画どおりとなり、その結果、総収支は計画を大幅に上回りました。 今後も経費削減および収支バランスの適正化に努めます。</p>
---	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 前年度比で利用者数が増加したことは評価できます。とくに自主事業においては計画を大きく上回る集客が図られています。 引き続き、安全かつ適正なセンター運営に努め、新規利用者の拡</p>	<p>【事業の実施状況について】 新型コロナウイルス感染症により、人と人とのつながりが希薄化した中で、コミュニケーションや体力維持に重点を置いた活動を取り入れたことは評価できます。 引き続き、ニーズに応えた事業</p>	<p>【収支状況について】 計画に対し、総収支が大きくプラスになったことや、物価高騰の中で経費の節減ができていくことは評価できます。 引き続き、経費の節減に努め、安定したセンター運営に取り組</p>
--	--	--

大に努めてください。	の実施に努めてください。	んでください。
------------	--------------	---------

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	12回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

必須事業については、5人の退所者が出た月があり、下半期は利用者数が伸び悩みましたが、市や地域包括支援センターのほか、利用者様の紹介により施設利用の問い合わせや見学が年間を通して数多くありました。その中から10件の契約に結び着くなど、利用者様からの紹介があるという事はセンターの活動を評価いただいている結果であると考えます。今後も利用満足度が上がるよう努めていきます。

自主事業については、麻雀の参加者が大幅に増加しました。中級者以上と入門者とでコースを分けていますが、日程の合わない方のニーズに柔軟に対応しており、今後ますますの増加が期待できます。また、運動系の講座は無理なく体力維持が出来るよう、体力がある方ない方それぞれに合う講座をお勧めし、幅広い年齢層にご参加いただいています。7月には「げんき応援祭」を初開催し、3センターのPRに努めました。必須事業、自主事業ともInstagramでの情報発信に力を入れておりフォロワーも増えていきます。男性利用者が少ないことから、引き続き男性の利用増加と満足度の維持向上を目指し、新企画の立案と講師発掘に努めます。

また、認知症や今後の生活に対する不安についての相談などが年間で80件前後あり、当センターの事業の重要性が高まっていると感じます。今後もフレイル予防を重視した事業展開に努めます。

所管課による所見（指摘事項など）

利用者の退所などで利用者数が伸び悩みましたが、新規利用者の獲得につながっていることは評価できます。また、双方の事業において、利用者のニーズに応じた事業運営が展開されていることも評価できます。Instagramでの情報発信なども活用していることから、センターの認知度もさらに上がっていくことが期待されます。

引き続き、男性利用者の獲得に努めるとともに、利用者の声に耳を傾け、安心安全で利用しやすい環境を作り、身近に感じるセンター運営を心がけてください。